

様式 2

随意契約結果表(委託等契約)

所属名	県土整備部治水課下水道室
契約締結年月日	令和 7 年 3 月 3 1 日
契約者名	公益財団法人山梨県下水道公社
契約名	流域下水道維持管理等業務委託契約
契約金額 (税込み)	1 3, 9 0 2, 6 1 2, 9 0 0 円
随意契約理由	<p>(下水道公社設立の趣旨)</p> <p>下水道は地域住民のライフラインとして持続的・安定的な処理が不可欠であるため、安全かつ慎重な維持管理が必要である。このことから、山梨県と流域関連市町村では、流域下水道及び流域関連公共下水道の統一的維持管理を図ることを目的に、県と流域関連市町村とが 1 / 2 ずつ出資し、昭和 6 1 年 4 月 1 日に財団法人山梨県下水道公社を設立した(平成 24 年 4 月 1 日から公益財団法人山梨県下水道公社)。</p> <p>(維持管理業務)</p> <p>上記設立趣旨に基づき、同公社では、流域下水道の各浄化センターに水質、電気、機械の専門職員を専属的に配置し、その豊富な知識、技術を活用して、流域下水道の供用開始時から今日まで一貫して適正に維持管理を行ってきている。</p> <p>同時に、良好な水質保持のため、流域関連公共下水道から流域下水道までの一連の水質を一体的に管理し安定した水質の保全を図るとともに、異常水質にも迅速に対応している。</p> <p>さらに、財政計画をはじめとする各種計画資料・原案の作成、接続工事完了検査立会、申請受理補助・継続占用協議等の行政補完業務も行っている。</p> <p>(桂川清流センター水質浄化モデル事業業務 )</p> <p>平成 26 年度から神奈川県との共同事業として水質を浄化するための凝集剤添加設備を稼働させ、放流水の水質浄化の程度を検証している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リン削除のための凝集剤添加 (PAC 処理) は、汚水の流入量及び水処理施設の運転管理状況に応じてその添加量の調整を行い、水処理施設と一体的に管理する必要があるため、添加設備の点検保守と併せ山梨県下水道公社に当該業務を委ねることが合理的である。</li> <li>・同公社は維持管理業務の中で水質測定を行っており一定の</li> </ul>

	<p>ノウハウを持っていることから、PAC 処理に伴う水質測定である日々のモニタリング調査及び公定法による水質検査に関して維持管理上の水質測定と一体的に実施することにより効率的に行える。</p> <p>以上のとおり、同社は下水の持続的・安定的処理を掲げた設立の趣旨に基づき高い専門性のもと下水道施設の優れた管理が行える唯一の団体であり、さらに一般の民間事業者には委ねられない行政補完業務を担っていることから、随意契約を行うものである。</p> <p>※R7~R9 の 3 年間の長期継続契約</p>
随意契約の適用条項	<p>自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 2 号、第 6 号</p> <p>山梨県財務規則第 137 条</p>